

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0104101 - 04000

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年05月11日

事業名	育児支援事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助 等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				福祉部 健康課 担当: 疋田
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 116 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)		<input type="checkbox"/> その他 ()				
		関連法令・条例等	次世代育成支援対策推進法、南丹市次世代育成支援行動計画				

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
安心して子育てできるまちづくりをめざす
- ②事業を実施する必要性
核家族化・少子化、地域での家族間交流の減少、保護者の経験不足、情報が複雑化して何が正しい情報かわからない等々地域での子育ての問題は深刻化している。また課題をかかえる乳幼児は増加傾向にあるといわれている。その中で安心して育児ができ、子供の発達発育が保障される日常的な支援や専門的な育児支援が必要である。またこれらの支援は、児童虐待予防のためにも必要である。
- ③未実施事項
特になし
- ④他にも効果が見込める施策があるか
第4章1 ともに生きるまちづくりをすすめる。
第4章4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する。

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円	6,940	7,170	6,907	5,207	5,207
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等		千円	0	1,462	1,742	1,787	0
財 源 内 訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	591	0	0
	地 方 債	千円	0	0	0	0	0
一 般 財 源		千円	6,940	7,170	6,316	5,207	5,207
職員等従事人員		人/年	—	—	2.37		
人 件 費		千円	—	—	14,230		
事業費総額		千円	—	—	19,395		

【主な支出の内訳】

離乳食教室	187千円	(賃金、報償費、需要費、委託料)
遊びの教室	3,262千円	(賃金、報償費、役務費、需用費)
子育て相談	914千円	(賃金、需用費)

【近隣市町村の取り組み状況】

京丹波町一同様の専門相談・クリニック・教室を実施している。
 亀岡市一発達相談と親支援教室を実施している。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

発達課題を抱える乳幼児の支援を行う教室は、身近な地域で行う必要があり、2箇所ですしていた遊びの教室をH20年度から各地区4箇所を実施した。

【所属長総括評価】

- ①乳幼児健診後のフォローを確実に実施する体制づくりと、保育所等との連携について協議した。
- ②生涯を通じて対策が必要な生活習慣病予防のスタートとして、離乳時期からの食生活支援を充実させている。又、子育て不安の解消と相談しやすい体制作りを構築した。
- ③専門的相談等は21年度より子育て発達支援センター業務となる。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	116	事業名	育児支援事業			
事業CD.	104101-04000	細事業名				
所管部局	福祉部	所管課	健康課	担当	疋田ミツル	

104101-04000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
離乳食教室	子供の健やかな成長のため、離乳食の実際について学ぶ機会を設定する	5月～毎月1回(園部・日吉会場交代で実施)	参加者数一延べ95組
子育て相談	子育て相談— 保健師・栄養士・保育士等による相談	各地区(4会場)1回/月で実施	約300組
個別専門相談	専門個別相談 発達課題をかかえる乳幼児の保護者及び保育所当の関係者を対象に医師等により、発達・身体・心理や言語について専門相談に応じる。	・心理士による相談 各地区(4会場)月1回 ・言語聴覚士による相談 月2回 ・小児科医によるクリニック 月1回 ・児童精神科医によるクリニック 年6回	発達相談一延134件 言語相談一延92件 小児科クリニック一延25件 児童精神科医によるクリニック一延15件
遊びの教室	遊びの教室— 発達・発育に問題を抱えている子どもや、子どもへの接し方がわからないなど育児不安の高い保護者らに対して、遊びを通して子どもの健やかな成長を促し、育児支援を行う。	各地区4カ所で2回/月実施 ・心理士、保育士、保健師	参加者—318組